

第3回唐津検定

	問 題	選 択 肢			正 解
1	「唐津くんち」の11月3日早朝獅子舞を奉納するのは誰でしょう。	① 神田青年団	② 唐津神社氏子代表	③ 曳山取締会	①
2	1980年、「唐津くんちの曳山行事」は国の何に指定されましたか。	① 重要伝統的建造物群	② 重要有形民俗文化財	③ 重要無形民俗文化財	③
3	かつての典型的唐津くんちの料理は、酒、こわ飯、なますと何でしょう。	① 味噌汁	② あらの丸煮	③ 卵焼き	①
4	唐津くんちの曳山で「かぶと」と銘する曳山は何台でしょう。	① 3台	② 4台	③ 5台	②
5	刀町に住む有力な商人が伊勢参りの帰途、京都の祇園祭山鉾を見て、文政2(1819)年に赤獅子をつくったと伝えられていますが、その商人の名前は。	① 大塚 吉平	② 石崎 嘉兵衛	③ 村井 作兵衛	②
6	唐津くんちが11月3日に行われるようになったのはいつからか。	① 1935(昭和10)年以降	② 1968(昭和43)年以降	③ 1980(昭和55)年以降	②
7	11月3日は「御旅所神幸」、11月4日は「町廻り」といいます。さて11月2日は。	① まえやま 前曳山	② よいやま 宵曳山	③ よるやま 夜曳山	②
8	ヤマ作りには膨大な経費がかかりましたが、弘化3(1846)年製作の大石町の鳳凰丸はいくらかったでしょう。	① 250両	② 750両	③ 1750両	③
9	水主町の「鯨」は、昭和5(1930)年にまったく新しく作り変えています。これに要した日数は。	① 100日	② 365日	③ 794日	③
10	昨年の唐津くんち3日間の人出(唐津市発表)で正しいものは。	① 359,000人	② 593,000人	③ 935,000人	②
11	唐津くんち曳山の台車は方向を変える際には台車後方に突き出している()を抱えて行います。	① 用心棒	② かじぼう 梶棒	③ せいぎぼう 制御棒	②
12	唐津くんちの10月29日から11月5日まで、唐津神社の宮司は神輿と共に拝殿で寝泊まりします。この神事をなんと言うでしょう。	① いちろう 壱籠	② にろう 弐籠	③ さんろう 参籠	③
13	唐津曳山囃子保存会の練習は、毎月何日に行われるでしょう。	① 3日	② 9日	③ 29日	②
14	かつて唐津神社の御神幸には現在の曳山の他に「かつぎ山」や「走り山」がありました。京町は町内の娘を屋台に載せ、町々で踊りを披露しながら通って行きました。このヤマは何といったか。	① おすめ山	② 屋台山	③ 踊り山	③
15	11月3日だけ「御幣」という白い大きな札が立てられる曳山は。	① 1番曳山「赤獅子」	② 8番曳山「金獅子」	③ 14番曳山「七宝丸」	①
16	2番曳山「青獅子」のアブの下にさげられている黒い桶に入っているのは。	① もち餅	② 塩	③ 酒	②
17	3番曳山で亀の背中に浦島太郎が乗る以前に載せられていたものは。	① 子亀	② 御神鏡	③ ほうしゅ 宝珠	③
18	10番曳山「上杉謙信の兜」の特徴的な長い角の通称は。	① ダイコン	② パナナ	③ レンゴン	③
19	毎年10月9日、唐津神社で初ぐんち奉告祭が行われますが、この時各町から1つずつ持ち寄るものは。	① ちょうちん 提灯	② のぼり旗	③ 弁当	①
20	唐津くんちの曳山がある14ヶ町が毎年交代で担当する当番町の仕事ではないものは次のうちどれでしょう。	① 初ぐんちの準備	② 御旅所で曳山が停まる場所の札立て	③ 御神輿の組み立て	③
21	唐津天満宮の「鬼じゃ鬼じゃ」で燃やされる大松明は何で作られているでしょう。	① 赤松	② 青竹	③ 白梅	②
22	毎年2月11日厄年の男女が多く参拝する湊八坂神社の祭りは通称何と言われる祭りでしょう。	① 振り逃げまつり	② 炭振りまつり	③ 灰振りまつり	③
23	肥前町高串で毎年7月26日に行われるのは何神社の祭りでしょう。	① 増田神社	② 内田神社	③ 吉田神社	①
24	鏡山神社は、農事始めとなる早春に豊作祈願の祭りを盛大に行う。その祭りは何と呼ばれて親しまれているでしょう。	① こうしん 庚申さん	② ほうねん 豊年さん	③ はつうま 初午さん	③
25	相知くんちの行列で投げ渡される「羽熊」をキャッチした際の重量はどれくらいあるでしょう。	① 5kg	② 10kg	③ ③20kg	③

第3回唐津検定

26	もとは兩乞や虫追いなどに使っていた鉦・太鼓に笛が加わり、踊りが入り、演技化され、神祭には地元民がこぞって「浮立」を楽しんだ。寛政9(1797)年に鑄造した「唐津馬場組中山村若者中」寄進の鉦を今も使っている浮立は。	① 蔵野浮立	② 中山浮立	③ 志気浮立	②
27	蔵木町広瀬の武士浮立は、鳥居ごとに囃子が変わるが、三の鳥居で奏者が脱ぐものは。	① 草履	② 帽子	③ 袴	①
28	蔵木町天川の若宮神社に奉納される天衡舞浮立は、太鼓打ちの男性がかぶる大きな「テンジク」が有名だが、テンジクを装着する場所は。	① 出発地の地区集会所	② 神社前の鳥居	③ 神社拝殿前の境内	②
29	唐津市重要民俗文化財として指定された次の3つの文化財のうち最も早く指定されたのは。	① 鬼じゃ鬼じゃ	② 神田のカブカブ獅子	③ 星領浮立	③
30	日本屈指の高さを誇る浜崎祇園祭の山笠は、囃子にも特徴がある。演奏楽器が笛、鉦、太鼓の他にも一つ加わるのは何でしょう。	① 鈴	② 三味線	③ 尺八	②
31	12月中旬の丑の日に行われるまつりで、まつりの後当番の家でどんぶりに入れたこぶなを生きたまま箸ではさみ、酢味噌をつけて食べる「ふなくい」というならわしのある浜玉町のまつりは。	① 岡まつり	② 玉島川まつり	③ 酢味噌まつり	①
32	「賑い見るなら博多の祇園、酔人みるなら〇〇祇園」と言われ、「酔いつぶれ」の異名をとる八坂神社の祇園祭がある島は。	① 松島	② 向島	③ 高島	②
33	北波多成洲の成洲大山神社で行われる春祈禱は無病息災、五穀豊稔を祈念する「湯立て」という珍しいならわしがあります。さてこの「湯立て」とは。	① 大鍋の沸騰した湯を参拝者全員の頭にふりかける	② 沸騰した大鍋の湯に茶葉を入れ、茶柱を占う	③ 大鍋の湯のアワをみる	①
34	呼子の大綱引は約200mの大綱2本をつないで引き合います。その継ぎ目は何と呼ばれるでしょう。	① みと	② ほぞ	③ まと	①
35	「肥前国風土記」に記されている「登望駅」の地とみなされ、八坂神社の夏祭りに山笠の海上渡御がある漁港は。	① 湊	② 星賀	③ 小友	③
36	鎮西町波戸の海中盆綱引が行われる潮時は。	① 満潮	② 干潮	③ 潮どまり	①
37	鎮西町石室地区で今年も11月9日の土曜日に行われる祭は猪ノ子綱引きで知られています。この時に使われる綱は今年作り変えられます。綱は1年間の無事を祈って農業用のわらなわをより合わせます。その綱の直径は約何cmでしょう。	① 5cm	② 10cm	③ 50cm	③
38	肥前町納所住神社の秋祭りでは、ござに2組の花嫁と花婿の顔を描いたものを体にすっぽりと巻きつけ、滑稽な踊りを披露します。この踊りを何というでしょう。	① ガメ踊り	② ツル踊り	③ サメ踊り	①
39	七山村大白木のまつりで唐津市の重要無形民俗文化財に指定されているのは。	① 「子の子」さま	② 「卯の子」さま	③ 「亥の子」さま	③
40	唐津商工会議所主催の「うまか博」は、今年も12月1日(日)唐津市中心部で開催されますが、この「うまか博」の中心となるイベントは。	① 食いだおれまつり	② からつうまかもんまつり	③ からつ鍋まつり	③
41	『唐津探訪』の表紙にある吉田初三郎画「唐津市鳥瞰図」(昭和8年頃)の絵の中に現在と同じようにあるものは。	① 松浦橋	② 舞鶴橋	③ 唐津城天守閣	①
42	唐津市の年間平均気温は。	① 12℃	② 16℃	③ 20℃	②
43	鎮西町波戸岬の名物は何の壺焼きでしょう。	① サザエ	② アワビ	③ タコ	①
44	いろは島にある、家族連れで楽しめるレジャースポットは。	① 海と冒険の島	② 花と冒険の島	③ 花と探険の島	②
45	唐津焼の人間国宝だった人は。	① 中里有庵	② 中里庵庵	③ 中里無庵	③
46	ブランド米「上場コシヒカリ」などの上場米は昼夜間の温度差が大きい山間部でつくられ、田植は4月中旬ですが、稲刈りはいつ頃でしょう。	① 8月中旬	② 9月上旬	③ 9月下旬	①
47	JAからつには全国でも珍しい部会があります。そこで10月から半年間に約40トン出荷している農産物は何？	① ジャガタラ薯	② 自然薯	③ 甘薯	②

第3回唐津検定

48	<div>い</div> <div>わ</div> <div>や</div> <div>し</div> <div>し</div> <div>が</div> <div>じ</div> <div>ょう</div> <div>し</div> <div>ゆ</div> <div>つ</div> <div>る</div> <div>た</div> <div>か</div> <div>ず</div> <div>き</div> <div>の</div> <div>す</div> <div>け</div> <div>み</div> <div>な</div> <div>も</div> <div>と</div> <div>ま</div> <div>さ</div> <div>る</div> <div>い</div> <div>し</div> <div>ほ</div> <div>こ</div> <div>ら</div> <div>山頂付近に岩屋獅子城主であった鶴田上総介源賢の建立と伝えられている石祠のある山は。</div>	① <div>ま</div> <div>ん</div> <div>八幡岳</div>	② 岸岳	③ <div>作礼山</div>	③
----	--	--	------	------------------	---

第3回唐津検定

49	島民のほとんどがカトリック教徒であり、国土交通省「島の宝100景」に選ばれているところは。	① まつしま 松島	② まだらしま 馬渡島	③ むくしま 向島	①
50	加部島に生息する佐賀県内唯一の暖地性の植物は。	① タコノアシ	② ゲットウ	③ アオノクマタケラン	③
51	唐津市宇木の洞泉寺にはイチョウの巨木がありますが、このイチョウには気根が多数垂れ下がっています。この気根を俗に何というでしょう。	① チチ	② ハハ	③ タワワ	①
52	厳木町天川に推定樹齢700年のカヤ(榎)の木があります。この樹に付帯植物が着生していますが次のどれでしょう。	① セッコク(ラン科)	② センダン	③ ゼンマイ	①
53	鎮西町の早田遺跡で300万年ほど前の直径約1.5m長さ約10mにおよぶ巨木化石が発掘されました。この巨木化石の樹種は何と推定されるでしょう。	① イチョウ	② ヒノキ	③ メタセコイヤ	③
54	唐津市馬部基蔵山遺跡で発見されたのは。	① きょくぶませいせきふ 局部磨製石斧	② 炭化米	③ 銅鏡	①
55	死者を埋葬したあと、その上を大きな平たい石でおおう支石墓というユーラシア大陸の葬制(墓制)の遺跡で、支石墓として日本で初めて発掘調査された遺跡は。	① やまだんろくいせき 山田岡六遺跡	② はやまじりいせき 葉山尻遺跡	③ 梅白遺跡	②
56	「魏志倭人伝」に記された国の中で一支国には3千ばかりの人家があり伊都国には千余戸とある。では、末盧国は。	① 2千余戸	② 4千余戸	③ 6千余戸	②
57	唐津・東松浦地方を示す地名として「魏志倭人伝」には末盧国が出てきますが、「肥前国風土記」には何と出てくるでしょう。	① まつろこく 「末盧国」	② めずらこく 「希見国」	③ めずらこく 「梅豆羅国」	②
58	「末盧国」は弥生時代中期の宇木汲田と柏崎を含む一帯ですが、弥生時代後期には中心部はどこに移ったでしょう。	① 鏡周辺	② くりそうずい 久里双水周辺	③ 桜馬場周辺	③
59	唐津地区で確認されている前方後円墳は。	① 6基	② 10基	③ 71基	②
60	加唐島で生まれたと言われる百済武寧王の棺の材木は。	① いちい 一位	② とうひ 唐檜	③ こうやまき 高野槇	③
61	松浦党の武士、石志兼が所領を息子の壱に譲り渡すという一札を書き、必死の覚悟で出陣した有史以来最大の国難は。	① しらぎぞく 新羅賊の侵襲	② もうこ 蒙古(元帝国)の侵襲	③ 南北朝の動乱	②
62	町田川に架かる札の辻橋の近くに党主が集まり会合したという会所跡記念碑があります。いかなる党主が集まったか。	① 松浦党	② 外町党	③ 徒党	①
63	四囲は岩壁、西の高い峰を本丸として石垣で囲った天陰の山城で、難攻不落を誇った獅子城はどこにあったでしょう。	① 浜玉町の十坊山	② きしたけ 岸岳	③ 厳木町の岩屋と浪瀬にまたがるどころ	③
64	源頼朝から戦功によって文治2(1186)年、松浦郡鏡神社宮司に補され、天正15(1587)年、豊臣秀吉に所領が没収されるまで地域を支配したのは。	① 草野氏	② 鶴田氏	③ 波多氏	①
65	名護屋城の本丸には天守閣や二の丸、三の丸などがありますが、秀吉が主として居城としたのは。	① ゆうげきまる 遊撃丸	② だんじょうまる 弾正丸	③ やまざとまる 山里丸	③
66	名護屋城の築城はわずか5カ月で完成したと言われていますが、普請を命ぜられた九州諸大名がおこなったさわめて効率的なこの普請のやり方は。	① 大名普請	② 国役普請	③ わりふしん 割普請	③
67	秀吉は大坂との連絡のために名護屋城大手門を起点にして1里(大閘里塚)ごとに早飛脚2名を駐在させ連絡を取りました。名護屋と大坂の連絡は最短何日かかったでしょう。	① 6日間	② 12日間	③ 18日間	①
68	唐津城は慶長7(1602)年から7年の歳月をかけて完成しましたが、その本丸の場所は当時何という地名だったでしょう。	① 水島	② 満島山	③ 舞鶴山	②
69	唐津城の出入口として、大手門、西の門、埋門、船入門がありましたが、もう一つの門は。	① 東の門	② 南の門	③ 北の門	③
70	唐津街道の起点については諸説ありますが、若松から博多を経由して唐津へ至る道で古代より、もの、文化を運ぶ重要な道筋でした。全長は約何kmあるでしょう。	① 120km	② 130km	③ 140km	②
71	玉島川を見下ろす黒田山山頂の谷口石切丁場から切り出された石は、地元では「大閘石」と呼ばれていたが()の普請で使われた可能性が高い。	① 江戸城	② 安土城	③ 大坂城	③
72	江戸幕府は唐津藩に長崎監務や九州の有力大名の監視役としての役割を与えたので、大久保氏以降()大名が藩主になった。	① ふだい 譜代	② とぎま 外様	③ しゅご 守護	①
73	もともとなかった唐津城の天守閣は昭和41年に建設されましたが、当時の市長は。	① 金子道雄市長	② 瀬戸尚市長	③ 野副豊市長	①
74	第2次長州出兵に際して幕府軍の大將となった老中の名は。	① 小笠原長常	② 小笠原長光	③ 小笠原長行	③

第3回唐津検定

75	<div>はんせきほうかん</div> 明治2年6月の版籍奉還時、小笠原長国はいかなる地位についたでしょう。	① 唐津藩知事	② 唐津県権令	③ 伊万里県権令	①
----	--	---------	---------	----------	---

第3回唐津検定

76	唐津市和多田本村の丸宗公園にある碑は次のどの藩主のものでしょうか。	① おおくぼかがのかみたもと 大久保加賀守忠職	② どいおいのかみとしのぶ 土井大炊頭利延	③ みずのおりべのしょうただあきら 水野織部正忠光	①
77	唐津・東松浦地区の水産業は昔から盛んでしたが、明治34(1901)年東松浦郡の漁家戸数は何戸だったでしょう。	① 1341戸	② 2588戸	③ 3156戸	③
78	塩は江戸時代、松浦川河口右岸にあった旧塩屋村と高島の塩田でつくられていましたが、現在も製塩し自然海塩として売り出しているところはどこでしょう。	① 小川島	② 神集島	③ 加唐島	③
79	玄海沿岸では現在獲る漁業からつくる、育てる漁業に取り組む人たちが増えていますが、魚類では何が一番養殖されているでしょう。	① ふり 鱒	② まだい 真鯛	③ とらふぐ 虎河豚	②
80	捕鯨は江戸時代最も大規模な産業のひとつでした。中尾氏の捕鯨に実際に参加する人数は1組で600〜700人、鯨をさばく人が数百人、それでは船は何艘でしょう。	① 1〜10艘	② 10〜20艘	③ 40〜50艘	③
81	浜玉町の平原小学校に勤めながらみかんの栽培と普及につとめ、改良品種「玉島みかん」の誕生に功労のあった人は。	① 松隈奎右衛門	② 小形菊太郎	③ 井山憲太郎	③
82	徳川時代の末期から昭和中期までの約100年間、日本経済を支えた重要な資源を生み出した唐津の主要産業は。	① 石炭産業	② 水産業	③ 農業	①
83	藩政時代も唐津産の石炭は松浦川の川船で運ばれましたが、領外への積出基地となったのは。	① 鏡	② 満島	③ 大島	②
84	6世宮島傳兵衛は、今から約180年前の文政年間ごろ北波多村岸山に炭坑を開きましたが、7世宮島傳兵衛が相知町梶山の狐谷に炭坑を開いたのは何年でしょう。	① 明治元(1868)年	② 明治15(1882)年	③ 明治27(1894)年	①
85	三菱相知炭坑は、最盛期には従業員4000名以上の日本有数の炭坑として操業しましたが、この炭坑の最初の開発者は。	① 向定吉	② 竹内綱	③ たかとりこれよし 高取伊好	③
86	昭和21(1946)年炭坑の掘削機材の加工工場として出発し、現在は株式会社ワイビーエム(吉田鉄工所)として中心的に取り組んでいる研究開発は。	① 水処理装置など環境 関連機械	② 水耕栽培	③ 宇宙ロケット	①
87	北波多矢代町に残っている第三坑口の碑は何炭坑の坑口跡でしょう。	① 田代炭坑	② 岩屋炭坑	③ 芳谷炭坑	③
88	明治42(1909)年7月唐津電灯株式会社は創立総会を開催し、社長に大島小太郎、同専務に宮島傳兵衛ら4人を選任しましたが、開業したのは何年でしょう。	① 明治42(1909)年	② 明治43(1910)年	③ 明治44(1911)年	②
89	唐津地区に現在水力発電所は何か所あるでしょう。	① 2か所	② 4か所	③ 6か所	②
90	南北朝時代末期(14世紀)の梵灯庵袖下集に、松浦佐用姫が石となった望夫石があると紹介している神社は。	① 加部島田島神社	② 鏡神社	③ 鏡山神社	①
91	幕末の非常に優れた学者・教育者秀島敏溪は生涯何冊の書物を著したでしょう。	① 7冊	② 70冊余り	③ 170冊余り	③
92	玉島川ではツガニ、ウナギ、ヤマメ、アユなどがとれますが、早春にとれる魚は。	① しろうお 白魚	② かがみうお 鏡魚	③ サンショウウオ	①
93	唐津鐵工所が当時世界最高の技術で作ったものは。	① 特急列車「富士」の車輪	② 戦闘機「零戦」のプロペラ	③ 戦艦「大和」の砲身の工作機械	③
94	地名「古保志気」は何と読むでしょう。	① こやしき	② ふるほしき	③ こぼしき	③
95	神功皇后伝説は、いたるところに語り伝えられています。皇后がその地を訪れ、髪を角髪に結いあげ男装したことにちなむ地名は。	① うちつばき 打椿	② うちあげ 打上	③ あかたまげ 赤玉毛	②
96	保元の乱の頃、源為朝が北波多に居館を構え「士気を鼓舞するところ」と発したことによる地名は。	① しき 志佐	② しげ 志気	③ 鎮西八郎	②
97	「肥前国風土記」には大伴扶手彦が任那に赴く途中、篠原村の弟日姫子と結婚したと記されていますが、実在の大伴扶手彦は何年に朝鮮へ出兵したでしょう。	① 527年	② 537年	③ 607年	②
98	唐津競艇場を開設したのは何年でしょう。	① 昭和28(1953)年	② 昭和33(1958)年	③ 昭和38(1963)年	①
99	次の文章は『高橋是清自伝』の一部です。原文にある「何とかという島」は何島でしょう。 「明治4年12月唐津藩の鯨捕りを見物に行った。当時はまだ、鯨捕りは藩営となっていた。(中略)呼びへ行って(中略)何とかという島に渡り(中略)ちょうど2日を置いて正月の3日鯨が捕れた。(中略)さて捕りたての肉を食べてみると、いつも唐津でたべているのとは、まるで味が違う、それはうまいものだ。」	① 加部島	② 加唐島	③ 小川島	③

第3回唐津検定

100	<div>もりおうがい きんしょうじ</div> <div>次の文章は、森鷗外が近松寺を訪れた時のものです。その目的は。</div> <div>「明治34年5月19日。汽車に上りて、東松浦郡なる唐津に着く。(中略)帰途、唐津町字表坊主町なる近松寺を訪ふ。」</div>	<div>① 近松門左衛門について調べるため</div>	<div>② 小笠原記念館を訪れる</div>	<div>③ 東松浦郡唐津町外2カ村組合立の避病院落成式の打合せ</div>	①
-----	--	------------------------------	-------------------------	--	---